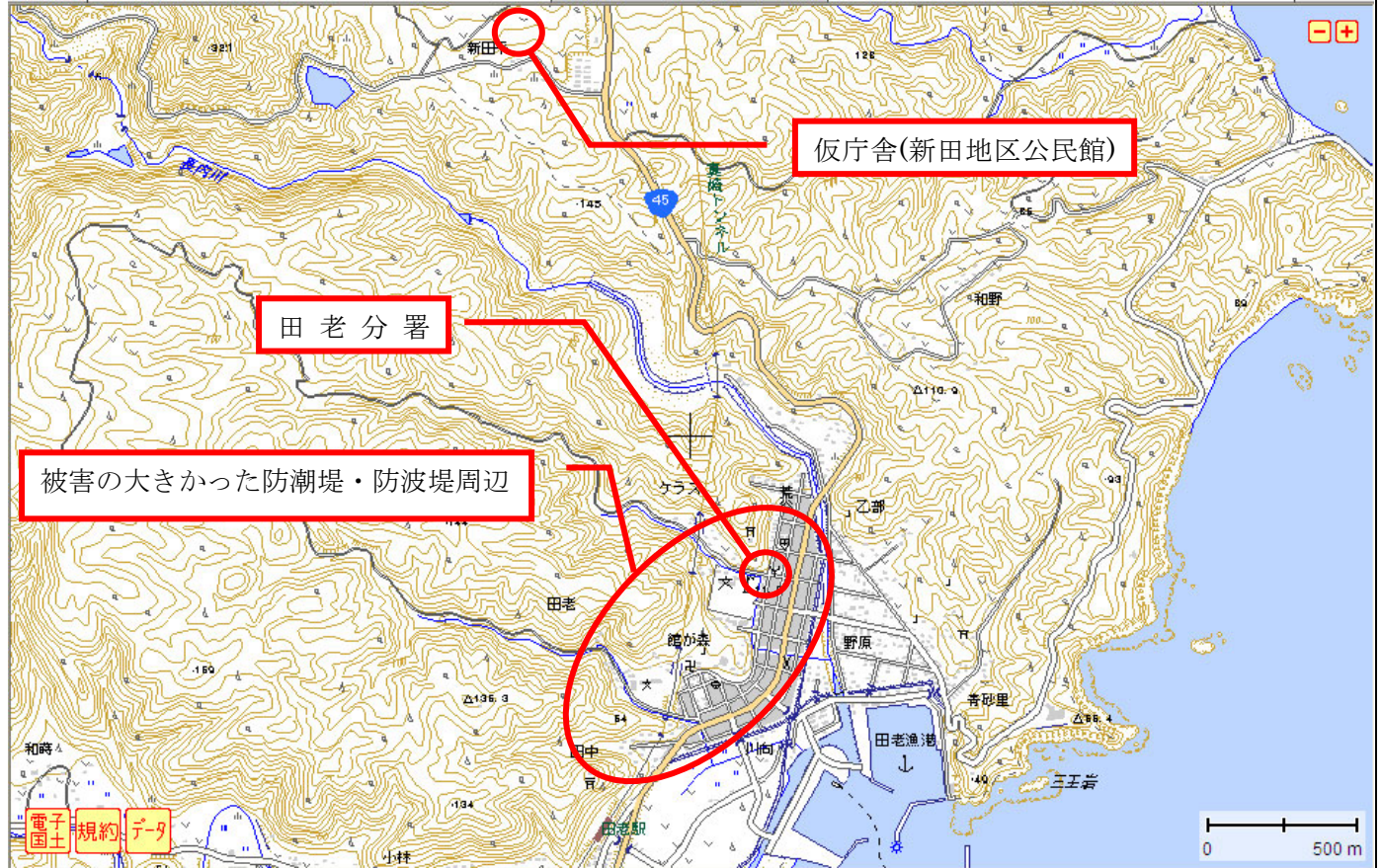


東日本大震災 消防署所の活動及び被害状況に係る調査票
 (死者・行方不明者が発生した太平洋に面した消防本部を対象)

調査日:平成 23 年 4 月 19 日

消防本部名	宮古地区広域行政組合消防本部	構成職員数	192 名(H21 版消防年報より)
構成市町村	宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村	構成署所数	3 消防署 4 分署
調査署所名	宮古消防署田老分署	庁舎職員数	15 名 (H21 版消防年報より)

調査対象の消防署所位置 (仮庁舎の場合は、被災した庁舎と仮庁舎両方)



○庁舎外観

庁舎の全景写真(1)



津波による被害で使えなくなった庁舎

庁舎の全景写真(2)



瓦礫の流れ込んだ車庫内部、車も見える

仮庁舎の全景写真(1)



仮庁舎として使用されている新田地区公民館

仮庁舎の全景写真(2)



仮庁舎（新田地区公民館）裏手

○庁舎周辺の様子

庁舎周辺(1)



庁舎周辺(右上のガードレールは高台への避難用階段)

庁舎周辺(2)



庁舎前から防潮堤・防波堤に向かう道路

庁舎周辺(3)



分署付近の高台と避難路

庁舎周辺(4)



分署付近の道路

仮庁舎周辺(1)



仮庁舎玄関から周囲を見る

仮庁舎周辺(2)



仮庁舎前の道路（上り坂方面）

仮庁舎内の様子(1)



仮庁舎の玄関付近 防火衣が置いてある

仮庁舎内の様子(2)



仮庁舎 1 階の待機室

○周辺の被害の様子

周辺の被害の様子(1)



被害の大きかった防潮堤・防波堤付近の家屋

周辺の被害の様子(2)



庁舎横の高台から見た防潮堤・防波堤

周辺の被害の様子(3)



田老港対岸の明治三陸大津波と昭和三陸大津波の目印
これより上に今回の津波の痕跡が見られる

周辺の被害の様子(4)



付近の建物の被害

周辺の被害の様子(5)



田老防潮堤・防波堤の被害

周辺の被害の様子(6)



海上に残る防潮堤・防波堤の残骸

以上